

# 第67回千代田区労協定期大会を開催

新議長に茂呂文彦(実教出版労組)さん 事務局長に小林秀治(千代田区職労)さん

副議長に里見一司(日本ケミファ労組)さんと水久保文明(区労協事務局)さん

1年間副議長を務めていただいた小林寛志(電算労)さんは、退任。ご苦労様でした。

2022年10月29日(土)、13時から、日本教育会館7階において、第67回千代田区労協定期大会を開催しました。

「コロナ禍、物価高騰から暮らしを守るための賃上げ・最低賃金大幅引き上げ、8時間働けば安心して暮らせる社会を」、「賃金のデジタル払いは、安全性に問題あり」、「軍事費2倍化、攻撃的兵器の保有、大軍拡反対、9条改憲を許さず戦争させない、平和と人権・民主主義を守り、立憲主義を取り戻す」、「医療、年金制度など社会保障の拡充こそ必要」、「気候危機対策を抜本的に強化し、原発ゼロ、再生可能エネルギーの飛躍的普及でエネルギー自給率向上を」、「国葬に反対。安倍氏の最大の貢献は、自らの死をもって自民党と反社会性の統一教会との癒着を明らかにしたこと」、「市民と野党の共闘再構築で政治変革を」、「明乳、JAL 争議などの争議支援を強めよう」

以上の主な内容が司会挨拶、議長挨拶、来賓挨拶で語られ、運動方針で提案されました。

討論では、「労働者への不当な扱いをする会社に対し、労働組合を作り団体交渉を行い対抗している。その中で、組合員が5倍近くに増えている」、「明乳争議は、組合活動家などへの賃金差別で長い闘いになっているが、都労委で最後の闘いになっている、支援を」、「JAL争議は、まだ終わっていない。会社側の提案は不十分で受け入れられないとして闘っている争議団がいる。勝つまでがんばるので、引き続き支援を」、「ユニオンちよだには、多くの労働相談が寄せられている。労働相談を受け、闘って組合員を138人まで増やしている」の発言があり、労働組合の役割発揮が求められていることが語られました。

その後、来年度の運動方針と予算は、全会一致で承認されました。

退任にあたって、副議長の小林寛志さんは、「会社と争議をする中で区労協の役員になった。区労協の行動、地域の仲間の支援があったから、頑張って争議に勝てた。労働組合の力が実感できている、新たな体制のもとがんばってほしい」と挨拶されました。

新議長に茂呂文彦(実教出版労組)さんが就任しました。

「労働組合の必要性は高まっている。闘う仲間を増やし、労働者の生活改善に向けて、ともに頑張ろう」(挨拶の詳細は裏面)と力強い就任にあたっての挨拶を行いました。



新議長に就任した茂呂文彦さん

## ・・・茂呂新議長の挨拶・・・

実教出版労組出身の茂呂と申します。

労働組合の力が弱まっているといわれています。千代田区労協においては、この数年で常任幹事の人数がかなり減りました。このような状況は各単組・分会とも同様と思います。

一方、私たちを取り囲む問題・課題は山積しています。諸物価高騰・円安への対策は全く不十分です。ロシアのウクライナ侵略とそれらを口実にした軍事費・防衛費の2倍化、憲法九条の改悪がもくろまれ、与党の自民党からは核武装を求める意見まで出てきています。

岸田政権は、多くの反対の声を無視して安部元首相の「国葬」を強行し、統一協会との関係に対する疑問にも十分な説明・対応をしていません。これまで自民党は、疑惑の下で得た議席を背景に「国民の信を得た」として多くの悪政を続けてきましたが、これは民主主義の冒涇といえるでしょう。

絶望的な状況ですが、先日の千代田平和集会で講師の上西充子さんから「私たち一人ひとりには力がある」という言葉をいただきました。政権支持率の低下にみられるように、多くの市民は現状に不満を感じており、話をすればつながる仲間が大勢いると感じます。届く言葉と取り組みで新たな仲間を迎えることや、味方を広げていくことができると思います。

コロナ禍もあり、これまで通りとはいかないところもありますが、取り組み方を考えつつ、これまでの取り組みを受け継いで、ともに手を携えて運動を進めていきましょう。まずはこれから1年よろしく願います。

次期の千代田区労協の役員は、以下の通りです。

**2023年度千代田区労協の役員**

議長	茂呂文彦（実教労組）（新）
副議長	里見一司（日本ケミファ労組）（再）
副議長	水久保文明（区労協事務局）（新）
事務局長	小林秀治（千代田区職労）（新）
事務局次長	橋口文明（区労協事務局）（再）
常任幹事	
	大谷孝一郎（全経済特許庁支部）（再）
	船越賢明（法会労旬報法律事務所分会）（再）
	小番孝也（電算労東和システム支部）（再）
	鈴木真理（ユニオンちよだ）（再）
	小泉剛志（千代田区職労）（再）
会計監査	伏木野英雄（全経済特許庁支部）（再）
	青木和代（ユニオンちよだ）（再）

新たな体制で、がんばりますので、連帯した運動を引き続き、よろしく願います。

（千代田区労協事務局長 小林秀治）



大会議長の多田さん（実教労組）と小川さん（区職労）

\*千代田区労協通信バックナンバー/[http://www.chyda-kr.org/kuroukyou\\_news2020.htm](http://www.chyda-kr.org/kuroukyou_news2020.htm)

※皆さんからの投稿、感想・ご意見などお待ちしております。